町政を問う！ 一般質問

中河 つる子　議員　9ページ
1　防災対策について
2　「生理の貧困」対策について

山下 清美　議員　10ページ
1　脱炭素への取り組みについて
2　体育館建設事業について

佐藤 幸一　議員　11ページ
1　空き地の雑草対策について
2　ＪＲ北海道釧路支社への要請の成果について
3　新型コロナウイルス対策について

高橋 政悦　議員　12ページ
1　清水町地域防災計画にある自主防災組織について
2　公営住宅の用途廃止、目的外使用、事業主体変更、地域対応活用について

鈴木 孝寿　議員　13ページ
1　中学校の今後の在り方について
2　職員研修及び管理職研修の在り方について
3　管理職における入札等の介入について

奥秋 康子　議員　14ページ
1　投票時間見直しの検討結果は

川上　均　議員　15ページ
1　いちまる閉店による影響と今後の取り組み
2　プレミアム付き商品券の課題と今後の取り組み
3　清水高校の振興策と来年度学級数維持に向けた取り組み
4　ハラスメント対策の結果と本年度のハラスメント調査の取り組み

９月定例会では、７人の議員が17項目にわたり一般質問を行いました。

※１議員最大３項目まで掲載、質問と答弁は要約し掲載しています。なお、一般質問の全文はホームページでご覧になれます。（９月定例会の内容は、12月末に掲載予定です）

一般質問とは

議員が町政全般に関して、執行機関（町長や行政委員会）にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項等について質問をすることをいいます。

清水町議会では１人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。

避難指示の際、全員避難できる施設は確保できるのか

中河 つる子　議員

町長　全町民を収容可能な面積を確保している

問　台風災害から５年が経過した。平成29年に作成の「清水町防災ガイドマップ」の内容と避難体制について、ガイドマップの中に掲載されている「避難勧告」が今年５月に廃止され「避難指示」一本になった。避難指示が出れば、全員退避になるが、その施設の確保はできるのか。

町長　「避難指示」発令の際は、ただちに危険な場所から避難する。「避難準備・高齢者等避難開始」は改正で「高齢者等避難」に変わり、避難に時間を要する方は、発令された危険な場所から避難することになる。避難施設は一人当たりの必要面積を４㎡と想定し、公共施設や学校の建物において計算上、全町民が避難しても収容可能な面積を確保している。

問　防災無線機が各戸に貸与されたが、普及率はどのくらいか。

町長　戸別受信機の普及率は、全世帯の約66％である。今後も普及に向けて働きかける。

問　お年寄り、障がい者を含め、避難体制作りは、どのようになっているか。

町長　自ら避難することが困難な方は209人いる。支援計画として、一人ひとりに「町災害時要支援者避難支援プラン」を策定し、関係機関と情報を共有している。また、自主防災組織や町内会、高齢者支援員により定期的な状況把握を行うこととしている。

問　地域への防災教育はどのように行っているか。

町長　町内の小中学校において、児童・生徒が安全に関する意識を育むため、「一日防災学校」を実施し、その中で平成28年の台風被害の状況や今後の対策の説明、家庭で準備する備蓄品の紹介、屋内用テントと段ボールベッドの組み立て、避難所運営ゲームを実施し、率先して行動できる意識を高める取り組みをしている。

清水町防災ガイドマップ

生理用品を女子トイレの個室に置いては

教育長　保健室に生理用品を備え、相談体制を整える

問　経済的な理由で、生理用品の入手に苦しむ「生理の貧困」が新型コロナ感染拡大により社会問題となっている。令和３年６月16日に出された政府の「女性活躍・男女共同参画の重点方針２０２１」の中に「生理の貧困」にある女性への支援が盛り込まれている。コロナ禍で声をあげにくい児童・生徒が安心して学校へ通うために、町内の小・中・高等学校、公共施設の女子トイレの個室に生理用品を置くべきと考えるが教育長の考えを伺う。

教育長　本町としては、保健室に生理用品を備えることで対応したい。養護教諭等と相談できる体制を整えることにより、貧困の状況にある児童・生徒の把握と必要な支援に繋げていきたい。